

2020年7月15日 自治会長 渡邊修三

新型コロナウイルスの猛威のぶり返しが、心配です。もう大丈夫だ！など決めつけず、しっかりと、自制したいものです。うつさない、うつらない、・・・自粛、自粛もつらいですが、頑張りましょう。

全国的に、水害の大きさに驚きます。わが町も、少し間違えば、被害にあっていたかもしれませんが、ご家庭では、風水害、地震津波の避難場所、避難経路、持ち出し品、身内など連絡方法、などの話し合いと準備をしておきましょう。

転ばぬ先の杖です。安心、安全は、皆様の心構えと、準備から・・・・・・・・

**注意願います。**

**けがに注意！**

**事故に注意**

今回の風水害で、被害をこおむった、自宅、庭、道路、水路、街路樹などなど、かたづけなどご苦労様ですが、どうか、ケガなどには、十分に注意をお願いいたします。

(私事ですが)年齢と、体力考え、慌てず、ゆっくり、すこしずつ、休みながら、頑張ってます。

### 連絡

7月、8月と予定しておりました行事は、**すべて、自粛中止**となっております。残念ですが、状況を判断し、再開の折には、順次連絡させていただきます。子供さんには、つらい自粛でしょうが(才能を芽吹かせるにはいいかな?)、大人の方には、日頃出来なかった、趣味、読書、…己の歴史をつずる、など、各人各様に！

**婦人会ごみ回収 9月5日(土) 午前7:30~8:20**

自治会の皆様 今回もよろしくご協力ください！

\*回収時間 : 午前7:30~8:20 時間厳守願います

\*回収場所 : ① 旭工機様横「NO3」、 ② 別所工業様横「NO2」、  
③ 尾上様横。 通常時には持ち込み、放置しないようお願いいたします。

\*回収品目 : 段ボール、新聞、書籍雑誌

ホームページは“弓屋敷自治会”で検索ください



携帯用QRコードです →→→→



あなたの、手となり、  
ぬくもりとなり。

その手は、あなたの手だ。

そのまなざしは、あなたのまなざしだ。

そのぬくもりは、あなたのぬくもりだ。

支援して下さるあなたの、手となり、目となり、ぬくもりとなり、

私たちは、そこに行く。

医師が、看護師が、ボランティアが、そこで活動する。

私たちは、あなたの支援で動いている。

そう。支援して下さる、あなたも赤十字の仲間です。

寄付するあなたも赤十字です

日本赤十字社 三重県支部

[www.mie.jrc.or.jp](http://www.mie.jrc.or.jp)



# 救いを託されている。➤

活動資金へのご協力を、よろしくお願いいたします。 赤十字運動月間 5.1(Fri) ~ 31(Sun)



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

# 続ける

ひとりでも、  
多くの人を救う。



こころのケア活動



避難所などでの診療



救援物資の配布

## こころのケア班を派遣

台風第19号災害の医療支援に10月25日～29日まで三重県支部こころのケア班5名を長野県へ派遣しました。長引く避難生活により心身ともに疲弊している方に対して、健康状態や悩みを聞きながらこころのケア活動を行いました。

こころのケア活動の他にも、**救護所の設置**や**避難所等での診療**の他、**避難所生活の支援**など赤十字の活動は多岐にわたっています。また、全国的に活動している赤十字のネットワークを活かし、**長期的に支援を継続**できることが特徴です。



災害ボランティア活動

## 災害ボランティア活動を実施

10月22日～23日に長野県へ赤十字奉仕団員を派遣しました。

ボランティア活動は、被害の大きかった長野県北部の被災地において、千曲川の氾濫により被災した家屋での泥土撤去作業や家財清掃作業にあたりました。

# 日赤みえは創立140年に向けて皆さまと歩み続けます

## 創立130周年記念大会

### 三重県総合文化センター 多目的ホールにて開催

日ごろ赤十字の活動に賛同し支援してくださる方々や各地区・分区の関係者約340名のご出席のもと、三重県総合文化センター多目的ホールにて、令和元年10月19日（土）に「日本赤十字社三重県支部創立130周年記念大会」を開催しました。

第一部では、赤十字事業に功績のあった個人や法人・団体の各代表者への感謝状の贈呈や、伊勢赤十字病院公認心理師中井茉莉さんによる体験発表などが行われました。

第二部では、レスリング五輪金メダリストの吉田沙保里さんをお迎えし、「何事も夢や目標を持って、チャレンジする大切さ」というテーマでトークショーを行いました。



## 日本赤十字社展

### 「日本赤十字社展」一赤十字人道の軌跡一

三重県総合博物館 MieMu にて「日本赤十字社展一赤十字人道の軌跡一」を令和元年10月19日（土）から11月4日（月）まで開催し、赤十字の歴史やこれまでの活動を資料や写真、グラフィックパネルなどで展示しました。

赤十字事業の創始者アンリー・デュナンを描いた『ソルフェリーノの啓示』や日本赤十字社の前身である「博愛社」の設立請願書など、普段は見ることができない貴重な資料等をご観いただきました。また、「日本赤十字社展」の関連イベントとして「赤十字親子で学ぼう！」と題し、子どもたちや保護者の方に日本赤十字社を知っていただくイベントを実施しました。5日間で280人の方にご参加いただき、無線・点訳・とっさの手当の体験などを楽しく学んでいただきました。



日本赤十字社の活動は、赤十字の理念に賛同し、ご支援くださる会員の「会費」と、一般の方々から寄せられる「善意の寄付金等」で支えられています。

# 赤十字活動資金にご協力をお願いします！



**赤十字の  
協力会員になって  
支援する**

**年額500円以上の  
会費協力**

**寄付をする**

**任意の金額で  
寄付金協力**

地域の町内会、自治会、赤十字奉仕団などの皆さまがボランティアで各家庭を訪問するなど赤十字への活動資金をお願いしております。ご協力をお願いいたします。

## さまざまなご協力方法

- インターネットで** 日本赤十字社のホームページからクレジットカード決済でご協力いただけます。
- 口座引き落としで** 自動引き落としにより毎年継続的にご協力いただけます。
- 香典返し・遺産・相続財産等で** ご自身の財産を遺贈によりご協力いただけます。
- その他** 赤十字提携クレジットカード、コンビニ端末、各種カードポイントなどでもご協力いただけます。

詳しくは、日本赤十字社三重県支部ホームページをご覧ください。  
<https://www.mie.jrc.or.jp/>

## ■表彰制度

支部長表彰状 (感謝状)	活動資金として一時または累計額で10万円以上納められた方
銀色有功章 (個人・法人とも楕式)	活動資金として一時または累計額で20万円以上納められた方
金色有功章 (個人は勳章式、法人は楕式)	活動資金として一時または累計額で50万円以上納められた方
日本赤十字社 社長感謝状	金色有功章受章後、一時または累計額で50万円以上納められた方

## ■税制上の優遇措置

(日本赤十字社に対してお寄せいただいた資金は税制上の優遇が受けられます。)

区分	適用期間	措置の内容等
個人	特定寄付金	通年 寄付金額から2千円を差し引いた額が年間所得総額から控除されます。
	住民税にかかる寄付金控除	通年※1 寄付金の全額から2千円を差し引いた額の10%が寄付者の住民税額から控除されます。
法人	指定寄付金	毎年 4月~9月※1 寄付金の全額が、法人の寄付金損金算入限度額にかかわらず、損金の額に算入されます。
	特定公益増進法人に対する寄付金	通年 寄付金の全額が、法人の通常有する寄付金の損金算入限度額とあわせて、別枠で算出した特定公益増進法人に対する寄付金の損金算入限度額が損金に算入されます。

※1 募集金額上限に達した時点で募集を終了します。

# 日本赤十字社の主な活動

日本赤十字社は、法律に基づいて設置された認可法人で、赤十字の基本原則に従い、人道的諸活動を行っている国際的な救護団体です。



## 災害救護

医師、看護師からなる医療救護班を編成し、災害時には迅速に被災地で活動します。



## 国際活動

紛争や災害などによる犠牲者・被災者の救援活動から長期にわたる人道的取り組みを行っています。



## 赤十字ボランティア

災害時に被災者への支援をはじめ、福祉活動を行っています。



## 青少年赤十字

実践活動を通して自ら「気づき、考え、実行」できる学びの機会を提供しています。



## 赤十字講習会

救急法・幼児安全法・健康生活支援・水上安全法の講習会を開催しています。



## 医療事業

災害拠点病院として、防災ヘリ対応型ヘリポートを整備しドクターヘリを運航しています。



## 血液事業

献血を受け付け、安全な血液製剤を24時間医療機関へお届けしています。



## 看護師養成

豊かな人間性と看護に関する幅広い知識・技術を備えた人材を育成しています。



## 社会福祉事業

その人らしい生活を送れるような支援を行うとともに、皆が支え合える地域社会を目指します。



## 県民のみなさまへ

県民の皆さまには、平素から赤十字事業に格別のご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

日本赤十字社三重県支部は、「人間のいのちと健康、尊厳を守る」という人道的任務を使命とし、明治22年に創立されてから昨年で130年を迎えることができました。これもひとえに長年にわたり多くの県民の皆さまのご支援によるものであり改めて感謝申し上げます。

さて、近年、地球温暖化による豪雨災害が頻発し、昨年度も令和元年8月豪雨、台風第15号や第19号により、多くの犠牲者や家屋の倒壊が発生しました。当支部におきましても、千曲川が氾濫した長野県にこころのケア班を派遣するとともに、長野県支部支援連絡調整員や赤十字ボランティアを現地に派遣し、被災者の救護活動に従事したところです。また、県内においては、救援物資の搬送や義援金等の受付など災害支援活動に取り組みました。

このように自然災害が毎年のように発生している現状と今後発生が危惧される南海トラフ地震等に備え、三重県支部として災害救護体制を強化するとともに、三重県及び各市町、また各防災機関との連携強化や地域コミュニティの防災力を高める赤十字防災セミナーの開催、救護資機材の整備、講習普及事業、青少年赤十字事業、医療事業、血液事業など赤十字として行うべき事業に全力で取り組んでまいります。

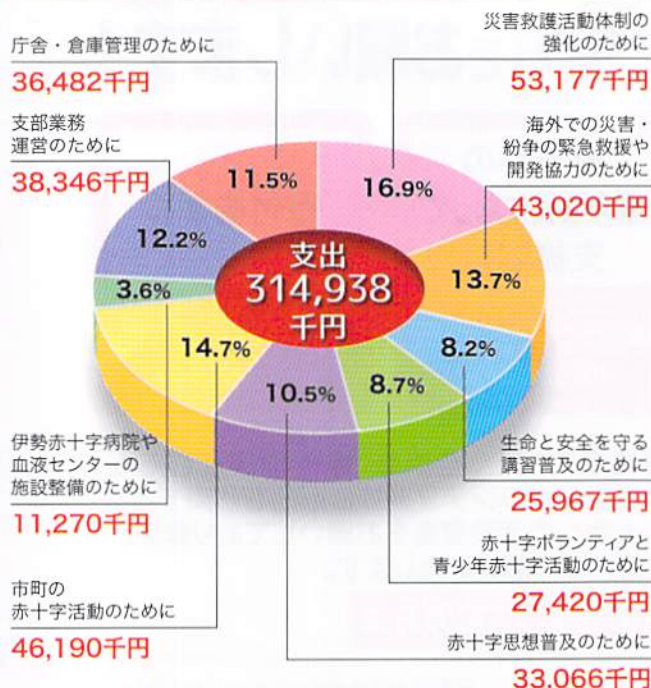
つきましては、これらの活動の財源は皆さまから寄せられる赤十字活動資金であり、今年度におきましても赤十字運動の理念と活動の普及に努めてまいりますので、誠に恐縮ではございますが、何卒活動資金へのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

日本赤十字社三重県支部 支部長 野呂 昭彦

## 皆さまからのご支援の使い道

令和2年度 事業計画(予算)

収入合計 **314,938千円** 赤十字活動資金収入 282,000千円  
その他の収入 32,938千円



●赤十字病院、血液センターは施設ごとの特別会計となっており、この予算には含まれておりません。  
●令和元年度決算は、代議員会を経て確定次第(6月末頃)ホームページに掲載します。

### 赤十字の活動資金について

赤十字が行う人道的な活動は、すべて皆さまのご支援により支えられており、資金面からご協力いただく方を「会員」と呼び、目安として年500円以上のご協力をお願いしております。その中で年2,000円以上ご協力いただける方は、赤十字の運営に参画する支援者として登録させていただき、表彰の対象としています。

## 赤十字短期講習会のご案内

日本赤十字社三重県支部では、健康で安全な生活を送るために、**救急法・水上安全法・健康生活支援講習**(災害時高齢者支援講習)・**幼児安全法・防災講習**等の講習会を行っています。これらの講習会は、短時間(2時間程度)で開催でき、誰でも受講できます。ご希望の日時・内容の講習会へ赤十字指導員を派遣させていただきますので、ぜひこの機会に赤十字講習会をご活用ください。

- 自治会、町内会には原則無料で開催させていただいています。詳しくは、お電話にてお問い合わせください。
- 資格取得を目的とした講習も、開催しています。詳しくは三重県支部HP等をご覧ください。

日本赤十字社 三重県支部  
Japanese Red Cross Society

〒514-0004 津市栄町1丁目891番地 TEL 059-227-4145 FAX 059-227-6245  
<https://www.mie.jrc.or.jp/>

赤十字施設

伊勢赤十字病院	〒516-8512 伊勢市船江1丁目471番2	TEL 0596-28-2171(代表)
伊勢赤十字老人保健施設「虹の苑」	〒516-0805 伊勢市御園町高向775-1	TEL 0596-27-5015
三重県赤十字血液センター	〒514-0003 津市桜橋2丁目191番地	TEL (0120)05-5632
四日市献血ルーム「サンセリテ」	〒510-0075 四日市市安島1-3-31 近鉄四日市駅前「ララスクエア四日市」5階	TEL (0120)39-5863
伊勢献血ルーム「ハートワン」	〒516-0008 伊勢市船江1丁目471-1 ミタス伊勢内	TEL (0120)25-7821

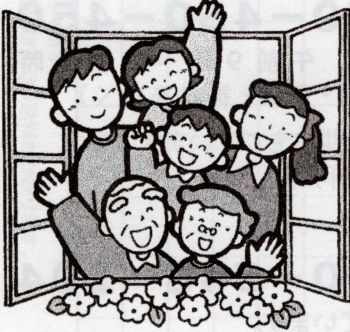
# 津市身障者福祉連合会

福祉  
事業

回覧

—ユニバーサルデザインの明るい街—

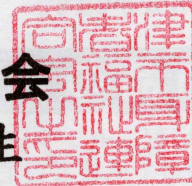
《町内の皆様へ》 平素は地域福祉推進のために格別なるご配慮を賜り心より厚く御礼申し上げます。



例年、「津市身障者福祉連合会」といたしまして、会の活動のより一層の拡充・推進を目的とした自主財源確保のための物品販売を実施させて頂いております。従来より各関係機関からもご支援を賜っておりますが、当会の育成のため、この福祉事業に対してご理解とご協力をお願い申し上げます。

## 津市身障者福祉連合会

会長 片岡 福生



- |    |     |     |     |     |     |     |     |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 津  | 支部長 | 野 田 | 修   | 安濃  | 支部長 | 小 柴 | 正 信 |
| 久居 | 支部長 | 磯 部 | 秀 子 | 香良洲 | 支部長 | 松 川 | かず代 |
| 河芸 | 支部長 | 山 尾 | 勝 征 | 一志  | 支部長 | 齋 藤 | 美惠子 |
| 芸濃 | 支部長 | 籠 橋 | 二 子 | 白山  | 支部長 | 井 谷 | 功   |
| 美里 | 支部長 | 澤 井 | 照 義 | 美杉  | 支部長 | 今 井 | 富 男 |

公益社団法人

## 三重県障害者団体連合会

会長 世古 佳 清



◇この回覧による事業収益は津市身障者福祉連合会の活動資金として活用させていただきます。

みなさまの心温かいご協力を何卒お願い申し上げます。

“お急ぎの方は電話・FAXをご利用下さい”

**☎申込・商品に関するお問合せは 0120-450-450**

FAX 0120-548-294 (24時間受付)

▶お申込の詳細につきましては裏面をご覧ください◀

【事務局】 〒514-0113 津市一身田大古曾 670-2

三重県身体障害者総合福祉センター内

## 公益社団法人 三重県障害者団体連合会

[事業に関する問い合わせは] 日本身体障害者団体連合会 収益事業所  
電話/ファクス 0120-263-323

回覧印
